

防衛大3 学年部隊実習



分隊攻撃



機関銃射撃予習



島原研修

第16普通科連隊は、令和2年7月8日(水)～7月24日(金)の間、防衛大学校第3学年生に対して部隊実習を実施した。

約2週間の短い間であったが、営内で生活し、機関銃射撃・徒步行進訓練・分隊攻撃・警衛勤務、第4施設大隊による施設科研修を行った。

また、部隊実習の他にも、大村史跡や雲仙普賢岳災害祈念館研修等行い、長崎の歴史も学び、将来幹部自衛官となるべく資を得て大村駐屯地を後にした。



連隊長との懇談

業務隊 緊急登庁支援運営訓練



遊び



受付



昼食



勉強

業務隊(隊長 2等陸佐 武次 和正)は、令和2年8月21日(金)厚生センターにおいて緊急登庁支援運営訓練を実施した。

緊急登庁支援とは、災害派遣等の緊急時に子供の預け先の確保が困難なため、同伴して登庁せざるを得ない隊員の子供を預かり、隊員が任務に専念できる制度です。

訓練は、子供の年齢に応じた勉強や遊ぶ時間、昼食など学校や保育園のようなメリハリのある内容を行い、緊急事態への対処能力を向上させることができた。

16普連 武道競技会



統裁官へ競技開始報告



銃剣道競技・総合優勝 第1中隊



モニター及び連隊OB会長



銃剣道の部



拳法の部

第16普通科連隊は、令和2年8月6日(木)駐屯地体育館において令和2年度連隊武道競技会を実施した。

競技会は、第17普通科連隊・第19普通科連隊・第4施設大隊・第4特殊武器防護隊の審判支援を受け、新型コロナウイルス感染症防止対策を万全にし、防衛・駐屯地モニター、連隊OB会長、隊員が見守る中、中隊長を核心とし白熱した試合が繰り広げられた。

飽くなき執念を持ち、最後の最後まで全力で戦い、本部管理中隊が拳法競技の部「優勝」、第1中隊が銃剣道競技の部「優勝」、総合優勝は第1中隊が勝ち取った。



拳法の部



表彰式

4施大 射撃競技会



機関銃射撃



激動後の射撃



基本射撃



中隊対抗 優勝 第1中隊

第4施設大隊は、令和2年8月20日(木)大村射場において令和2年度大隊射撃競技会を実施した。

競技会当日は猛暑日であったが、応援する隊員の見守る中、各中隊の代表選手達は、勝利をつかむため暑さをものともしない集中力を発揮して、白熱した戦いを繰り広げた。

競技会は、至近距離射撃、機関銃射撃、激動後の射撃及び基本射撃の4種目によって争われ、接戦をものにした第1中隊が見事2連覇を達成した。

防衛省・自衛隊を
住宅整備で支援する企業

- 総合リフォーム ●ビル、倉庫、一般住宅塗装 ●熱交換塗装
- 旧粘土瓦、いぶし瓦、陶器瓦、セメント瓦再生工事
- 外構工事 ●オール電化 ●他、大工、左官工事

J R S 株式会社

〒854-0081 長崎県諫早市栄田町 1174-1

TEL0957-47-5222 FAX0957-47-8097



0120-047-522

社長：藤本 勝徳
原隊：第42普連施設作業小隊
担当：田村 浩仁
原隊：第15普連第1中隊